一般質問

今定例会では、16人の議員が一般質問を行いました。質問の中から、主なものの要旨を質問者順に掲載します。

スマートフォンなどで二次元コードを読み取ると、各議員の一般質問を行っている録画映像（過去のものを含めて）を視聴することができます。

一般質問とは、議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などをただすもので、定例会に限って行われます。

質問を希望する議員は、あらかじめ議長に対して質問事項を通告し、執行部は、質問に対し基本的な考え方や問題解決策について答弁します。

改正医療的ケア児等支援法について



山田　孝夫（公明党）

問 医療的ケア児・者の実態は。

答 医療的ケア児は6名、18歳以上の医療的ケア者の人数は12名です。利用しているサービスとしては、「日常生活用具の給付」「生活介護」「居宅介護」「重度訪問介護」「レスパイトケア事業」があります。

問 成人期への移行支援は。

答 成人を迎える数か月前から、ケースワーカーが本人や家族の希望を伺いながら必要な支援内容等の調整を行うなど、切れ目のない支援体制の充実に努めています。



問 就労・日中活動・住居の確保は。

答 計画相談などさまざまな機会をとらえて本人や家族のニーズを丁寧に伺い、必要な支援につなげられるよう努めています。

問 家族の負担が大きい在宅での夜間ケア支援は。

答 当事者やご家族が安心して夜間を過ごせるよう、「医療的ケア児者を考える医療・福祉連携会議」の中で他自治体の取組状況や課題の整理を含め、広域での体制づくりに向けて研究を重ねていきます。

小・中学校における熱中症対策の強化について

問 児童・生徒への水分補給に関する指導状況は。

答 学校では、児童・生徒の健康観察を毎朝必ず実施し、その後は授業や給食等で顔色や様子を常時確認しています。

問 給水型冷水器を設置する考えは。

答 ウォータースタンドの利用状況などの把握に努めながら、モデル校での設置や、優先順位をつけた段階的な整備等を研究していきたいと考えています。

問 保冷グッズを冷却するための冷蔵庫等を導入する考えは。

答 児童・生徒の困った状況に合わせて、必要に応じて調査していきたいと考えています。

議会の傍聴ができます

市議会の本会議は、一般に公開されていて、傍聴することができます。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

●傍聴心得について

傍聴に関しては受付で配布している傍聴人心得の記載事項をお守りください。

●車いすでの傍聴ができます

市議会の議場には、車いす用の傍聴スペースが用意してあります。



●手話通訳者について

議会を傍聴する際に、手話通訳者を希望されるかたは、事前に議会事務局までご連絡ください。



※質問・答弁内容は、質問者本人が要約したものを掲載しております。

蓮田市いじめ問題専門委員会からの調査報告書について



菊池　義人
（市民クラブ未来）

問　調査報告書に対する教育委員会の見解は。

答　教育委員会としては、報告書の指摘を重く受け止め、再発防止と対応体制の改善に取り組みます。重大事態への対応や被害生徒・保護者への配慮不足についても、指摘を真摯に受け止めています。

問　なぜ本人の訴えがあった時点で組織的な対応にならなかったのか。

答　いじめがあった当時、教頭、担任、学年主任らが本人への聞き取りや状況把握を行い、解決策を探りましたが、十分な効果を上げることができなかったと認識しています。

問　Aさんが学校に来られなくなった後も、対応を根本的に見直せなかったのか。

答　本人の状況把握や支援の在り方について、連携して対応を続けてきました。しかしながら、対応に丁寧さを欠くなど結果としてAさんが学校に戻ることができない状況が続きました。Aさんの心のケアが十分に至らなかったと認識しています。

問　この事案を踏まえて、現在の蓮田市の小・中学校では同じことが起こらない仕組みになっているのか。

答　同様の事態を繰り返さないための体制整備を進めています。8月5日には管理職等人権研修会を行いました。再発防止策では、蓮田市いじめ防止基本方針に基づき、校長会・教頭会を通じた職員の指導力向上、いじめ対策委員会の実質化、記録管理の透明化等を進めています。学校内での情報共有の徹底、組織的な検討体制の強化、記録の適切な管理など学校への指導を強化し再発防止策を着実に実行していきます。

※ほかに、地域クラブ化によって中学生が公平にスポーツ・文化活動に参加できる仕組みをどう作るのかについて質問。



蓮田松韻高校バス停について



高橋　健一郎
（公明党）

問　バス路線延伸後の利用人数の推移を伺う。

答　特に朝夕の通学における蓮田松韻高校の生徒の利用が着実に増加しているとの報告を受けています。

問　本設バス停設置に向けた道路拡幅整備の状況と予定時期を伺う。

答　工事延長約200m、車道幅員7mと両側2・5mの歩道で全幅が12mの計画です。令和9年2月26日までに道路拡幅整備を進める予定です。

問　東光高岳までの延伸は考えているか伺う。

答　東光高岳までの延伸を目標に置いていますが、まずは、蓮田松韻高校の前までバス会社に延伸していただけるよう協議を進めていきます。

問　**市内の水害対応について**　以前に冠水した地域と道路冠水の注意箇所を伺う。

答　西新宿、西城、閏戸の浮張地区、緑町、蓮田の八幡溜地区、椿山の一部が代表的な地域として挙げられます。また、蓮田駅東口から宿浦橋へ向かう緑町地内の市道1号線や黒浜南小学校正門前道路が挙げられます。JR宇都宮線、国道122号線バイパス、東北自動車道などのアンダーパスにも注意を払う必要があります。

問　元荒川が氾濫した場合の市の対応について伺う。

答　気象庁は河川の水位や気象予報等に鑑み、各河川に対して氾濫危険情報を発出します。仮に元荒川にレベル3氾濫警報、レベル4氾濫危険警報が発出された場合、この時点で、危険な場所にいる方に、高台や避難所など安全な場所への避難を防災無線などで呼びかけます。レベル5氾濫特別警報が発出された場合は、元荒川がすでに氾濫している可能性もあり、河川の付近にいる方には命の危険が迫っている状況ですので、市民の皆様に命を守る行動をとっていただくよう呼びかけを行います。



※質問・答弁内容は、質問者本人が要約したものを掲載しております。

黒浜公園テニスコートについて



関根　守男
（はすだ政和会）

問 利用状況は。

答 令和7年度の利用者は約1万6000人。ソフトテニス連盟では他県の中学生を招待した選抜大会が開催されるなど、さまざまな大会で利用されています。

問 テニスコートの整備状況は。

答 平成29年にコートの整地等を行いましたが、その後は大きな改修や整地を行っていません。

問 外周フェンスの状況は。

答 令和6年度にテニス協会とソフトテニス連盟の協力により修繕に取り組みました。

問 隣接の松枯れの状況は。

答 今年度中に伐採する予定です。



黒浜公園テニスコート

問 利用団体・利用者からの声や市内の中学生の大会等への影響は。

答 テニス協会とソフトテニス連盟からはコートの改修、フェンスの改修、利用者用更衣室の設置等要望をいただいています。現在のクレーコートは、大会の雨天順延リスクが高く、学校の年間行事計画にのっとった教育活動に影響を与えてしまうことがあります。

問 現在のクレーコートを砂入り人工芝コートに改修してはどうか。

答 今後、テニスコートを整備する際には、砂入り人工芝コートへの変更についても検討していきます。

問 外周フェンス等の整備は。

答 テニスコートの改修と併せて検討していきます。

問 夜間照明を設置する考えは。

答 近隣の状況を踏まえながら研究していきます。

国民健康保険について

問 被保険者の収入が増えない中で、国民健康保険税負担が毎年のように増えている。被保険者への影響が大きいので、今後の予定を伺う。

答 国は、未就学児の均等割減額措置を令和9年4月から高校生年代まで対象を拡大するとしています。税率等については、準統一に向けて、埼玉県が提示する令和9年度市町村標準税率と同じとする予定です。

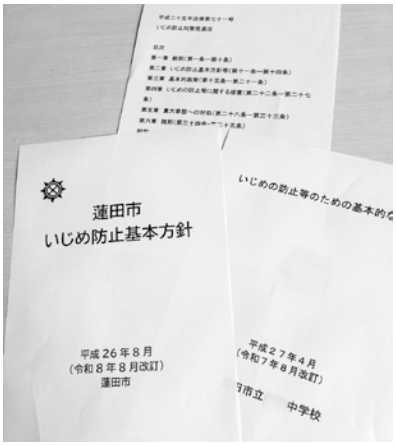
いじめ重大事態調査報告書について



湯谷　百合子
（無会派）

問 中学校1年生の時にいじめを担任に相談したが、教室に戻ることができず、いじめ重大事態になった。重大事態は弁護士・心理専門家による第三者委員会で調査が行われ、報告書が公表されたが、発生から6年が経過した今も解決に至っていない。いじめに関しては、「いじめ防止対策推進法」「蓮田市いじめ防止基本方針」「A中学校いじめ防止のための基本方針」があるが、報告書では学校・教育委員会ともに不適切な対応を行い、被害生徒を苦しめたとある。適切な対応ができなかった原因は。

答 教員各自が個人で対応し情報共有等できていなかったからです。



蓮田市いじめ防止基本方針

問 蓮田市が独自で行っている「いじめ根絶アピール」では「いじめは、いじめた人が悪い。いじめは犯罪。いじめられているあなたは決して悪くない。大人は信用できるから助けを求めて。」とアピールしているのにもかかわらず、助けを求めた生徒を助けられなかった責任は。

答 不適切な対応ということと法的な違法性が確立していることとは必ずしも同じではないととらえています。

問 教育長は本人に会って今後の支援について聞きたいと言ったが、大人に対する信用を無くしている生徒にどうすれば会えると思うか。

答 本人に会って気持ちを聞いて対応したいです。

問 本人に会うためにやるべきことは謝罪です。すでに6年経過しているので生徒が自分に自信を持ち前向きに歩んでいけるようなけじめをつけるよう、この事案の終わりに向けて進めてほしいと思うが。

答 終わりはありません。

住宅地に隣接した農地等に設置される太陽光発電施設について

問 市は住民の懸念事項を把握し、設置者と周辺環境への配慮や地域との調和に向けた協議をどう進めるのか。

答 ガイドラインに基づき進めます。

※質問・答弁内容は、質問者本人が要約したものを掲載しております。

黒浜保育園は存続させ、速やかに園舎の建て替えを



諸根　善昭（日本共産党）

問　黒浜保育園の休園は唐突であり、見直すべきではないか。

答　黒浜保育園は、将来にわたって安心・安全に過ごす環境を継続させるのは難しい状況になっていて、近隣の民間の認定こども園の開園時期に合わせて園児が円滑に転園できるように支援しつつ、令和９年度以降は休園とする方針とします。

問　黒浜保育園の保育士は何人か。

答　20人です。

問　民間の認定こども園の保育教諭は何人か。

答　認可基準上の保育教諭の最低人数は10人となる見込みです。



令和９年４月からの休園が発表された黒浜保育園

問　この体制で黒浜保育園と同じような保育は保障できるのか。

答　国が定める基準により運営されるので問題はないと考えます。

問　民間の保育園には国の補助はあるが、公立保育所の建替えについてはどのような財政措置があるのか。

答　施設整備事業債により施設整備費の２分の１の起債が可能であり、その元利償還金のおよそ70％が基準財政需要額に算入されて普通交付税として措置されます。

問　市長に問う。黒浜保育園を存続させ、ふさわしい場所に建て替えるべきと考えるがどうか。

答　現時点では黒浜保育園の単独での建て替えには慎重にならざるを得ません。

リニューアルオープン１周年の環境学習館の現状と課題について

問　ホタル観賞会を環境学習館として共催してはどうか。

答　これまでも連携・支援に努めてきました。効果的な支援の在り方を検討します。

問　教育長に問う。環境学習館をネーチャー・ポジティブ（自然再興）の拠点としてはどうか。

答　環境学習館の体験・学習・発信という機能を生かし、子どもたちの地球的な視野をはぐくむように努めます。

小・中学校体育館等のエアコン使用料金について



齋藤　昌司（はすだ政和会）

問　中学校体育館にエアコンが設置されてきたが、利用料金は徴収するのか。

答　学校施設開放におけるエアコン利用料金は、現在のところ未定ですが、受益者負担を踏まえると、何らかの形で費用負担をお願いする必要があると考えています。

問　その場合、料金はどのように徴収するのか。

答　例えば、文化スポーツ課等が窓口となって利用券を販売することも考えられます。



中学校に設置されたスポットバズーカエアコン

問　利用実績などの把握をどうとらえるのか。

答　利用報告書等を提出することで把握できると考えています。

問　中学校部活動で使用する場合と地域クラブ活動やスポーツ少年団及び一般市民団体が利用する場合の扱いに違いがあるか。

答　中学校部活動で利用する場合は、受益者には当たらないと考えています。

問　部活動は無償で、クラブ活動等は有料にするとのことであるが、その区別はできるのか。

答　クラブ活動は、学校施設開放の利用団体として登録し、そのルールに従って体育館を利用しています。部活動とクラブ活動は区別されています。

問　文化団体に開放されている教室等はどのような対応になるのか。

答　現在は、エアコン利用料金の徴収はしていませんが、今後は体育館開放に伴い同様な対応を考えています。

問　減免・減額のことは考えているか。

答　今後の運用に向けて、他市町の状況を研究するとともに、小・中学生が利用する場合の減額や減免について検討していきたいと考えています。

※質問・答弁内容は、質問者本人が要約したものを掲載しております。

中央公民館利用者が使いやすい駐車場に



榎本　菜保
（日本共産党）

問　中央公民館駐車場が2年前「市営第一駐車場」と変わり、有料化されたが、その後の公民館の利用状況の変化は。

答　有料化前は3万7825人でしたが、有料化後は3万4473人となりました。

問　利用者からの声は。

答　「なぜ駐車場代がかかるのか」「満車で駐車できない」との声がありました。

問　満車の時はどこに停めればいいのか。

答　周辺駐車場の利用をお願いしています。

問　公民館は、市民が学び、人と人とがつながる重要な地域の社会教育拠点。公民館利用に付随する施設設備である駐車場を市としてしっかり保障すべき。特に障がい者の社会参加への困難をなくすためにも、駐車場が公民館利用の負担とならないよう配慮が必要。実際の活動時間に応じた駐車場料金の無料化や更なる減免、利用者枠の確保を行うべきでは。

答　受益者である公民館利用者と公民館非利用者との費用負担等の公平性から、無料化や更なる減免は難しいと考えます。

問　利用者から「減免手続きはその都度の申請書記入が煩わしい」との声や、障がいを持つ利用者から「本人確認時に障害者手帳をあまり見られたくない」等の声がある。減免手続きの簡素化と、デジタル障害者手帳「ミライロID」の運用追加をしては。

答　検討します。



蓮田市中央公民館

社会保障としての国保を守るために

問　この5年間で、蓮田市の4人世帯の試算では、年間約17万円も国保税が引き上がり、来年度も更に上がる見込み。これだけの負担増は生活費圧迫や医療受診抑制につながる。市として自主性を発揮し、法定外繰り入れの復活や独自減免を実施すべきでは。

答　市単独での減免制度や法定外繰り入れの再開は難しいと考えます。

魅力あふれる蓮田駅前の整備について



関根　香織
（はすだ政和会）

問　駅西口トイレについては、令和4年10月の撤去後、駅利用者から整備を求める声をいただいている。今後の整備予定は。

答　駅西口の駐輪場南側の市有地に、市が管理する公衆用トイレを整備する予定です。令和9年度中に工事に着手し、令和10年度の完成を目指しています。また、JR東日本の所有する用地も活用できないか、検討していきたいと考えています。

問　簡易改札の設置については、令和2年9月定例会において、「駅西口の旧駅舎の空きスペースを利用し、下り線ホームから直接駅西口駅前広場に出入りのできる簡易改札を設置できないか、JRに検討をお願いしている」との話があった。その後の協議状況は。

答　現在の乗降客数等の利用状況を勘案しても、必要性は薄いとの考えをJRから伺っています。

問　東武マインの跡地利用について、事業者との折衝をどのように行っているか。

答　東武鉄道からマイン閉店の話があった際、建て替え時にはスーパーを残してほしいとお願いしています。今後も東武鉄道とのやり取りについてできる形を整えていきたいです。

問　東口駅前整備を検討する上では、子どもの居場所づくりという観点も大切に進めてほしい。久喜市の「あそびのにわ」を参考とし、「民間施設の中に行政が遊び場を提供する」といった手法で整備することも検討してはいかがか。

答　行政でも、子どもの遊び場や居場所をつくることに取り組んでいかなければならないと感じています。誘致なのか、市で取り組むのか、手法を検討する必要はありますが、子どもの遊び場や居場所をつくることについて前向きに検討していきます。

※ほかに、学校給食について質問。



蓮田駅西口トイレ設置予定箇所

※質問・答弁内容は、質問者本人が要約したものを掲載しております。

障がい者支援について



秦　邦雄（市民クラブ未来）

問　蓮田市蓮田障害者支援施設等整備事業についての現状は。

答　事業候補者であったルピナス会は施設整備の見通しが立たない状況となったことから、募集要項を改定して事業候補者を再公募し、令和11年4月の開所を目指しています。

問　新募集要項において、施設整備の実現に向けた変更等の内容は。

答　入所定員を約半数の30人から40人に、それに伴い県からの借地面積を約3／4とし、イニシャルコスト及びランニングコストの低減につながるような変更を行いました。

問　定員の縮小は問題は無いのか。

答　現状の入所希望者を踏まえれば、蓮田市を含めた地域ニーズには対応できると考えます。

問　障がい者の方に対しては、どのような福祉サービスがあるのか。

答　自宅で終日介護が受けられる重度訪問介護があり、重度障がい者にも対応できる日中サービス支援型のグループホームも増えています。

問　施設入所待ち市民への周知は。

答　入所施設に近い手厚いサポート体制を整えた日中サービス支援型のグループホームが増えていることを伝えてきました。今後も丁寧な情報提供等を行い、本人やご家族の不安の解消に努めたいと考えています。

災害時避難行動要支援について

問　個別避難計画について、現在の市の取組は。

答　以前は自治会長に依頼していましたが、現在は窓口での当事者説明や登録手続き対応等が中心で、自治会長の問合せには個別対応しています。

問　自治会長への今後の対応は。

答　希望により更新された要支援者名簿を配布する旨の案内を全ての自治会長に定期的に行うなどの手法に変えることを検討します。

問　個別避難計画の作成に関して民生委員の方の協力も仰いでは。

答　自治会長や民生委員の力を借りながら、真剣に取り組んでいきます。



災害時避難行動要支援者避難行動支援制度登録申込書

避難行動支援制度登録申込書（市H.P.）

学用品の学校備品化で保護者負担の軽減を



勝浦　敦（双志会）

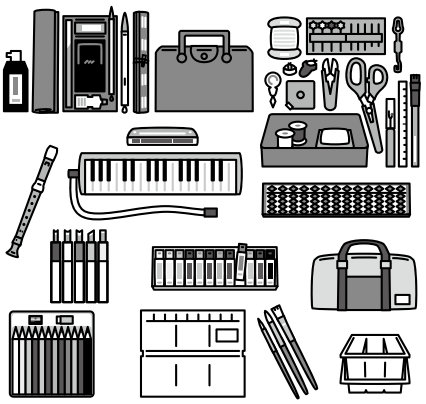
問　長引く物価高騰下、学用品等の「隠れ教育費」は家計の重荷であり、国は学校備品化を促している。本市では14年前より毎年、新小学1年生へ算数セットを市費で配布してきたが、短期間で家庭に死蔵される実態もある。教材の使い捨てから、持続可能な学校備品化・共有化へと転換しつつ、圧縮した財源は他教材の支援へ振り向けていくべきと考える。細かな教材の名前書き負担の解消や教員の負担軽減策と併せ見解を問う。

答　市内の購入案内価格は、算数セット約２０００円、彫刻刀約２２００円、リコーダー約１８００円、絵の具・習字・裁縫セット各約４４００円です。教材の備品化は、保護者の経済的・管理的な負担軽減につながります。算数セットは2年生まで使い、学習意欲を高める意義もありますが、他市事例の負担軽減効果も踏まえ、教職員に配慮した持続可能な管理体制や名前書きの案内方法も含め、本市に適した学用品整備の在り方を研究していきます。

問　本事業開始の平成24年当時、教育長（当時学校教育部長）は「今後よりふさわしいものに発展させたい」と答弁し、質疑に立ったのは市長（当時議員）であった。14年の時を経て、当時の原点である本事業の発展的見直しと他教材への支援拡充について両者の見解を伺う。

答　（教育長）算数・数学の学力テストの良い結果につながっていて、それも成果ととらえ、発展したと考えています。保護者の負担軽減も考えるべき視点ですので、保管等の課題もありますが、備品化・共有化も選択肢の一つとして、よりふさわしい形を探求していきます。

（市長）保護者としての経験を経て思うのは、使用頻度の低い学用品も費用が高いということです。真に必要なものを教育委員会が研究することを望みます。



※質問・答弁内容は、質問者本人が要約したものを掲載しております。

災害協定に関して



山田　慎太郎（無会派）

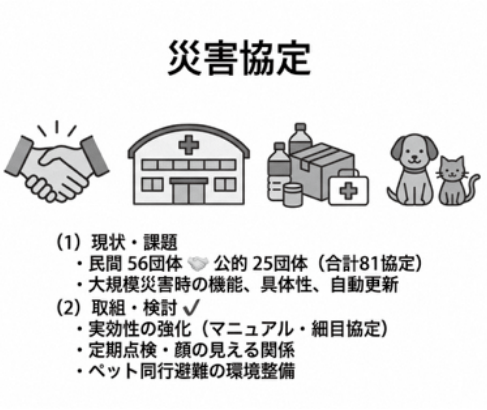
問 現状は。

答 民間事業者56団体（物資・インフラ復旧等）、公的機関25団体（応援派遣・防災ヘリ等）の計81の協定を締結しています。

問 連絡ルートや供給手順を定めたマニュアル・細目協定の策定を進める考えはあるか。

答 全81協定のマニュアル策定は煩雑なため、重要な協定に絞った策定や汎用マニュアルの適用など、有効な手法を検討します。

問 獣医師会と連携した「同行避難」の取組についての考えは。



答 市単独で獣医師会と協定を締結する予定はありません。災害時は県を通じて協力を依頼する想定です。

問 優先して取り組む新分野・業界の協定やスケジュール感を伺う。

答 令和元年に締結した蓮田市医師会との「災害時の医療救護に関する協定」について、細部調整（連絡体制や活動手法）を最優先で進めています。新分野の追加は他自治体事例を収集しながら検討していきます。

職員の働き方改革に関して

問 職員の職務に必要な資格取得補助の検討は。

答 現在、秘書課で防火管理者講習費やケアマネジャー実務研修費を補助するほか、各所属で必要な講習費等を支出しています。今後もスキル・モチベーション向上のための支援方法を研究します。

問 ＩＴや専門資格など明確な「資格取得支援制度」のガイドライン整備や、人事評価・配置等への反映を行う考えはあるか。

答 業務に必要な資格の取得支援は必要と考えています。対象範囲や支援内容は他自治体を参考に検討していきます。取得資格の活用には適切な配置と評価が重要であり、手当への反映等も含め制度上の課題を確認し、研究していきます。

※ほかに、公共交通について質問。

西新宿地区第一排水機場の水門・ゲート改修について



近藤　純枝（はすだ政和会）

問 椿山地区からの雨水管の現状と水門・ゲート改修の今後の予定は。

答 椿山地区からの内径１・５メートルの雨水管については、埼玉県との樋管の協議が令和８年７月におおむね了承を得られました。今後、水門・ゲート改修に係る協議を再開する予定です。

問 水門、ゲート改修の課題は。

答 物価高騰や建設環境の変化による工事費の増額が課題です。

問 排水ポンプの老朽化と更新は。

答 現在の排水ポンプは３台設置されています。維持管理として、定期点検・修繕で対応しています。老朽化対策については、適切な時期に更新を検討します。


西新宿地区第一排水機場・水門

部活動の地域展開の現状と今後の課題について

問 部活動の地域展開が令和９年９月から開始されるが、蓮田市の状況は。

答 地域や保護者が主体となる「蓮田市中学生クラブ」をスタートする予定です。

問 中学生が希望する部活動を安心して選べる環境整備をどのように進めるのか。

答 市ではアンケートの実施、保護者への説明を行うほか、地域団体との連携を進め、指導者の確保や施設利用などの課題に対応しながら、生徒が希望する部活動を継続できる環境づくりを進めます。

問 子どもたちが希望するクラブが地域にない場合の選択は。また、移動の際の安全をどのように考えているか。

答 市内に希望するクラブがない場合には、市外クラブとの連携を考えています。また、保護者への経済的負担への支援のほか、指導者の確保や研修、安全管理や事故時の責任、活動場所などについて、相談窓口を設置するなど学校・地域・保護者が連携した安心・安全な仕組みをつくります。

※質問・答弁内容は、質問者本人が要約したものを掲載しております。

市内小・中学校の給食調理室への緊急のエアコン設置について



深田　康孝（日本共産党）

問　スポットクーラーの導入状況と効果は。

答　主要な部屋にエアコンのない10校に各1台、既設1校にも1台配備しています。全体を冷やすものではないですが、調理員の健康確保に役立つと考えています。

問　学校給食衛生管理基準は、調理室を温度25度以下・湿度80％以下に保つと定めている。今夏の室温・湿度の記録は。

答　1日3回計測していて、7月に気温25度・湿度80％をともに超えた日が、多い学校で5日ありました。

問　今夏の調理員の健康と人員確保の状況は。

答　数人が体調不良となり、うち1人が熱中症と診断されました。また、人員確保は、募集しても応募が進まない状況もあります。

問　暑さ指数（ＷＢＧＴ）は7割が湿度で決まり、気温が30度に届かない日でも基準を超える。市が測定器を配備し、数値を受託業者と共有することを求める。

答　ＷＢＧＴの活用は有効と考えます。現在、全ての調理場に測定器はありませんが、受託業者に配備と適切な安全管理を働きかけていきます。

問　13校のうち全面改修の実績は、1校のみ。一部の給食調理室では、雨漏りもありすきま風で炊飯がまの火が消える実情があり、その都度、調理員や担当職員が対応させられている。空調整備と建物改修を一体の計画にまとめ、来年度当初予算への計上を求める。

答　長寿命化計画に基づく大規模改修に合わせた設置も考えられますが、教育委員会として給食棟へのエアコン設置は喫緊の課題ととらえていて、可能な限り早急に対応したいと考えています。

※ほかに、学童保育所の委託運営における市の公的責任について質問。



給食調理室の劣化した床

特定外来生物クビアカツヤカミキリ対策について



豊嶋　遥（はすだ政和会）

問　現状は。

答　本市では令和5年度に初めて被害が報告されました。平野小学校の桜では、幼虫が作るフラスが確認されるなど3本に被害があったほか、西城二丁目の五反歩公園でも桜にフラスが確認され、1本を伐採しています。令和6年度は西新宿四丁目地内の民地、令和7年度は西城沼公園、元荒川河川沿い、複数の民地で被害を確認しました。今年度、クビアカツヤカミキリの防除対策のため関係各課に改めて現状を確認したところ、西城沼公園と元荒川沿いでは令和7年度とは別の場所で被害を確認しました。また、市役所庁舎敷地内、見沼代用水沿い、小・中学校敷地内の桜でも成虫やフラスが確認されていて、被害が拡大しています。

問　発見時の対応は。

答　クビアカツヤカミキリを発見した場合は、生きたまま運んだり、他の場所に放したりせず、その場で駆除していただくようお願いしています。駆除後は、みどり環境課へご連絡ください。

　また、埼玉県ホームページでも発見情報を受け付けています。

問　市民が発見時の通報を電子申請やＬＩＮＥなどで気軽に行える仕組みを整えてはいかがか。

答　電子申請やＬＩＮＥなど、ウェブを利用した通報は有効な手段と考えています。埼玉県では、スマートフォン等から簡単に通報できるフォーマットを設けているため、市ホームページからもスムーズに利用できるよう修正していきます。

問　クビアカツヤカミキリの成虫そのものを捕殺する取組について、市として実施・支援する考えはあるか。

答　一部の他自治体において、クビアカツヤカミキリの捕殺に対する懸賞金制度を実施していることを認識しています。今後は、先行自治体を参考にしながら、どのような対策が有効か研究していきます。



クビアカツヤカミキリの幼虫によるフラスが確認された桜（市内）

※質問・答弁内容は、質問者本人が要約したものを掲載しております。

頼れる身寄りがいない高齢者等の支援について



鈴木　貴美子（公明党）

問　「社会福祉法等改正法」が令和8年6月に成立し、頼れる身寄りがいない高齢者や認知症などの影響で判断能力が十分でない人でも、安心して生活を続けられるよう支援が強化される。死後事務を含む包括的な支援は社会福祉協議会に義務付けられることになるが、今後の対応は。

答　現在「日常生活自立支援事業（あんしんサポートねっと事業）」を実施している社会福祉協議会と連携を図りながら、身寄りのいない高齢者が安心して生活できる支援体制の構築に努めていきます。



問　今後、社会福祉協議会の体制強化も必要ではないか。

答　埼玉県社会福祉協議会の今後の動向や方針を注視しながら、市と蓮田市社会福祉協議会との間でしっかりと情報共有を図り、適切な役割分担のもとで連携に努めていきます。

読書バリアフリーについて

問　インクルーシブな読書空間として広がっている「りんごの棚」を図書館に設置する考えは。

答　「りんごの棚」の場所の選定、適切な書籍の選定、予算の確保などを検討し、対応していきます。

問　ディスレクシア（読字障がい）を抱える人が文字を追うのに便利な道具である「リーディングトラッカー」を配備するのはいかがか。

答　「りんごの棚」の検討と併せて「リーディングトラッカー」の配備や館内での貸出サービスを検討していきます。

社会保障教育の充実について

問　社会保障について体験的に学ぶことができる「社会保障ゲーム」の活用の考えは。

答　教育的効果や学習指導要領との関連等を踏まえながら、各学校に情報を提供していきます。

▸▸▸▸令和８年９月定例会審議案件とその結果（個人別表決結果表）◂◂◂◂

○…賛成、×…反対、―…議長のため採決に加わらず

議員名下の（　）内は、所属会派名の略　（公）…公明党　（共）…日本共産党　（政）…はすだ政和会　（市）…市民クラブ未来　（双）…双志会　（会）…会派に所属しない議員

市長提出議案

番　号	件　名	議決結果	湯谷 百合子（会）	木佐木 照男（会）	高橋 健一郎（公）	山田 孝夫（公）	鈴木 貴美子（公）	関根 守男（政）	豊嶋 遥（政）	山田 慎太郎（会）	齋藤 齊（市）	秦 邦雄（市）	菊池 義人（市）	榎本 菜保（共）	諸根 善昭（共）	深田 康孝（共）	近藤 純枝（政）	関根 香織（政）	齋藤 昌司（政）	勝浦 敦（双）	中里 幸一（双）
議案第58号	蓮田市公平委員会委員の選任について	同　意	○	―	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第59号	公社等に派遣される職員の災害補償に係る処遇の特例に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	―	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第60号	蓮田市こども医療費助成条例等の一部を改正する条例	原案可決	○	―	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第61号	蓮田市公共下水道使用料条例の一部を改正する条例	原案可決	○	―	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○
議案第62号	工事請負契約の変更契約の締結について	原案可決	○	―	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第63号	令和８年度蓮田市一般会計補正予算（第４号）	原案可決	○	―	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退席	退席	退席	○	○	○	○	○
議案第64号	令和８年度蓮田市国民健康保険特別会計補正予算（第１号）	原案可決	○	―	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○
議案第65号	令和８年度蓮田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）	原案可決	○	―	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※質問・答弁内容は、質問者本人が要約したものを掲載しております。